

市民の声を行政に問う

一般質問 16人が登壇

議会会議録はこちらで見ることができます。

- ◎地区公民館
- ◎市立図書館
- ◎南九州市ホームページ

見出しの下に動画視聴のための QR コードを掲載しています。スマートフォン等で QR コードを読み取ると一般質問の録画映像がご覧いただけます。

水道事業

重要なライフラインを守るための取組みを



市長／料金改定を含めた
経営基盤の強化に取り組む



蔵元 慎一 議員

市長 老朽化が進み、管路の漏水修理件数は年々増加し、市民生活に支障をきたしている。今後の更新事業を進めるためには安定経営が必要不可欠である。事業に必要な資金確保に向け、供給単価が給水原価を下回らないよう早い時期での料金改定を含めた経営基盤の強化に取り組んでいく。

ある水道を恒久的に守るための取組みを問う。
市長 老朽化が進み、管路の漏水修理件数は年々増加し、市民生活に支障をきたしている。今後の更新事業を進めるためには安定経営が必要不可欠である。事業に必要な資金確保に向け、供給単価が給水原価を下回らないよう早い時期での料金改定を含めた経営基盤の強化に取り組んでいく。

蔵元 南九州市地域水道ビジョンが計画策定の最終年度となったが、これまでの検証と成果を問う。

市長 計画は平成24年度に策定し、平成26年に料金統一、平成29年に簡易水道事業を公営企業へ統一し、成果を収めている。

市長 今後は過疎化に伴う水道料金の減収、老朽化した水道施設の更新などの課題を克服するため、「安全・持続・強靱」を柱とする新南九州市水道事業ビ



水道施設の更新

公園管理

管理状況を問う



市長／利用者が満足する管理を行う



鮫島 信行 議員

市長 指定管理者が年に芝刈りを4回、低木剪定を2回実施している。今後は指定管理者と協議し、適切な管理に努め、利用者に満足していただく管理を行う。

鮫島 知覧平和公園ゲートボール場の芝生の管理状況を問う。

市長 年間管理業務委託により、芝刈り6回、除草剤散布4回、殺菌剤散布2回を行っている。

市長 今後も適切な時期の芝刈りや薬剤散布等を行いながら芝生の良好な管理に努める。

鮫島 知覧テニスの森公園の多目的広場は、草が繁茂し、使用できる状況ではない。

市長 市民の健康増進を図るため、しっかりと管理して



知覧平和公園ゲートボール場の芝生



知覧茶ロゴ

知覧茶ブランドの使用規制について
市長／十分注視し価値を高める

鮫島 知覧茶ブランドを統一したが、市外の業者が知覧茶で販売している。

市長 市内茶業者の所得向上を図るため、使用規制をかけられないか。

市長 JA南さつまが商標登録を取得しており、使用するにはJA南さつまの許可が必要で、先使用権者を除き、市外の業者が販売することはできない。

市長 今後は知覧茶の保護、活用に十分注視し、価値を高める取組みを行う。

県道石垣加世田線

未整備区間の改良を



市長／早期着手を関係機関へ強く要望していく

市長 平成30年度末で20・3キロメートルが規格改良済となっている。

市長 残りの未整備区間については、現在整備中の区間と今後の整備に向けて検討を行っている区間があり、令和2年度は、本市の水成川工区・下山田工



菊永 忠行 議員

市長 県道石垣加世田線の川辺町本別府地内は、未整備区間となっている。早期改良を県に強く要望する考えはないか。

市長 県道石垣加世田線は、額賀町別府の国道226号線を起点として、知覧地域、川辺地域を経由し、南さつま市加世田を終点とする総延長24・1キロメートルの主要地方道である。南薩地域の各市を結ぶ広域的幹線道路であることから、順次整備が行われてお



県道石垣加世田線（川辺町本別府地内旧長谷小付近）

区間の整備と未整備区間である本別府工区の予備設計が行われている。本路線の整備に関しては、例年要望活動を行っている。今後も事業実施区間の早期完成と未整備区間の早期着手について関係機関を通じて県へ強く要望していく。

その他の質問
・さつまいも基腐病対策
・さつまいもでんぷん原料用への転換推奨

令和3年度 予算と決算

実質単年度収支の 黒字化を



市長／基金繰入を抑え、歳出抑制が
なければ難しい



日置 友幸 議員

日置 実質単年度収支は、民間でいう経常収支であり、財務状況を示す最も基礎的な数値の1つである。

令和元年度決算は、実質単年度収支が約8億7千万円の赤字となり、合併後最大の赤字額を記録した。なお、赤字となるのは4年連続である。

令和3年度決算の実質単年度収支黒字化に向けた取組を問う。

市長 令和3年度は、コロナによる収収の減少、人口減少による交付

税の減少などが見込まれる。

枠配分方式による予算編成を通じ、財政調整基金（財調）の繰り入れを抑え、歳出抑制をしなければ、黒字化は難しい。

日置 令和2年度決算の黒字化は、見込めそう

市長 かなり厳しい状況である。

日置 このままだと令和3年度決算で、財調の

目標額をほぼ間違いなく割りこむのではないかと、市長は債務も減少して、他市と比べて少ない。財調は、市の活性化が必要なのは取り崩すが、毎年続けられれば財政は危なくなる。抑えていかなくてはならない。

市長 実質単年度収支だけで財政状況を判断するのはいかがなものか。本市は債務も減少して

必要なのは取り崩すが、毎年続けられれば財政は危なくなる。抑えていかなくてはならない。

その他の質問
・性的多様性の尊重
・オンラインの活用



小中学校の ICT活用

タブレット型パソコンの 導入と活用は



教育長／令和3年3月までに
1人1台を整備



川畑 実道 議員

川畑 タブレット型パソコンの導入状況は、

教育長 現在、市内小中学校に合計607台を整備している。

川畑 どのように活用しているか。

教育長 教科や総合的な学習の時間等にインターネットやプレゼンテーションソフトを活用している。

川畑 ICTの活用状況は。

教育長 一部の学校において、昨年度から学校間で児童生徒が交流できる

「WEB会議システム」を導入した授業を開始している。

川畑 今後の取組みは。
教育長 国の「GIGAスクール構想」を受け、令和3年3月までに小中学

校に1人1台のタブレット型パソコンを整備する。活用方法は、

その他の質問
・さつまいも基腐病対策
・小中学校の安全点検



小中学校に導入されたタブレット

農業振興

排水対策の圃場整備事業を 行う考えはないか



市長／課題解決に向けた
地域の協力が必要



取達 博文 議員

を得ながら事業採択に向けて努力していきたい。

取達 基腐病に対する国の支援事業では農業委員会を通じた農地が対象となるが、利用権設定のない農地について市独自の支援策を講じる考えはないか。

市長 利用権設定のない畑でも実際に栽培している面積として今回の対象とした。

取達 本年は借地料等の支払いも厳しいとの声もあるが、これに対する補助等は考えられないか。

市長 国の事業化継続給付金で、借地代に対しても2分の1を補助する事業がある。農家からの問い合わせも多数あるが、農家が直接申請することになっているため連絡先を案内している。

取達 圃場の排水性の悪さも、さつまいも基腐病の発生抑制には圃場の排水対策は重要だと考えるが、大規模な圃場整備事業は受益者負担を伴う上、採択要件に農地の集約化や収益性の向上も含まれることが課題である。今後、積極的に取り組む地域において有効な事業があれば、地域の協力



さつまいも基腐病の被害状況

旧保健看護学校跡地に
産業の誘致を
市長／有効活用に向け働きかける

取達 旧保健看護学校跡地を県より無償で譲り受け、新たな産業を誘致する考えはないか。

市長 県との交渉の中で今後も県による使用意思があったことから、進展していない。今後も有効活用に向け県に働きかけていく。

ごみ減量化

再利用と分別化促進で、 経費削減の対策を



市長／3010運動の呼びかけや
生ごみ処理機購入へ助成実施



大倉野 由美子 議員

廃棄物については点検を実施し指導している。

大倉野 南薩4市の新クリーンセンターは、令和6年に利用開始予定であるが、ごみ削減量は将来の人口減少分のみの計画しかない。

計画に参加する日置市は、生ごみ堆肥化を実現、燃やすごみの減量化によ

り財政が削減され環境問題や市民の意識改革につながった。
市長は、4市長協議で生ごみ減量化を提案する考えはないか。

市長 日置市の生ごみ減量化の施策は聞いています。
ごみを出さないことが経費削減につながるため、今後取組を行います。

その他の質問
・SDGs（持続可能な開発目標）の取組
・コロナ禍での安心・安全な暮らしの施策



避難行動支援

災害時の要支援者への配慮は

市長／優先スペースの確保、
看護師等の巡回を検討する



山下 つきみ 議員

材確保や人件費などの課題があるが、避難生活が長期化するような場合は、保健師や看護師を巡回させ、避難者の健康管理などに対応させたい。一般避難所に要

支援者に対応するスペースを設ける考えはないか。

市長 すべての避難所での確保は難しい状況であるが、比較的大きな避難所については優先スペースを確保することを検討したい。

また、避難所でのチャシなどを作成し、要支援者や高齢者等へのスペースの確保や配慮について理解と協力を呼びかけていく。

山下 災害時の避難行動に支援を要する方々の対応は、待機職員だけでは限界がある。
専門知識を有する人材を可能な限り配置する考えはないか。
市長 一般避難所では支障があり、特別な配慮を必要とする障害者や高齢者等については、介助者同伴の上、3地域の保健センターに設置する福祉避難所に案内している。



避難所の案内表示

西山 さつまいも基腐病のこれまでの対策と今後の支援を問う。
市長 市は、基腐病発生確認以降、広報紙や関係部会において、発生抑制や防除対策について、資料配付及び説明を行い、基本技術の励行に取り組んでいる。
さつまいもは本市の農業を支える重要な営農作物である。これまでに国の「かんしゅ重要病害虫対策事業」を活用して、消毒用薬剤、予防薬剤等の購入に対する支援を実施



基腐病の被害にあったさつまいも畑

さつまいも基腐病

これまでの対策と今後の支援策を問う

市長／さつまいも農家の継続栽培を支援する



西山 一 議員

また、令和2年度は堆肥散布による土づくりを目的とした県の土づくり展開事業や、国から新たに示された事業にも取り組んでいる。

さらに、市としても12月補正予算において、さつまいも農家の継続栽培支援に要する経費を計上している。
今後このような支援策を有効に活用してさつまいも生産農家の経営維持のための支援を行ってきたい。

その他の質問
・有機農業の支援策
・避難所の要介護認定者等への対応

農業用施設

畑かん施設の維持管理を問う

市長／草払い等は受益者に
大規模補修等は市で対応



上赤 秀人 議員

図面等の添付はあるが、流量計算までは求めている。市に準じた対応で進めていただくよう南薩土地

改良区と協議を進めている。
上赤 農業後継者の住宅地確保の観点から農振地域を見直す考えはないか。
市長 住宅建設等に係る農振除外には、一定の要件を満たす必要があるため、丁寧に説明していく。

その他の質問

・さつまいも基腐病対策

財政の見通し

多額の財政出動は控えるべき

市長／補助金等を活用し、
後年度の負担を軽減



西 次雄 議員

多額の財政出動が続く心配である。
さつまいも基腐病、お茶価格の低迷で廃業する方や気候変動による大雨や台風の大型化で、農家の収入の見通しが立たないと聞く。

本市の耕地面積の70％がさつまいもとお茶であり、農業が継続できる支援策が必要である。
また、気象災害がいつ起こるか分からない中、多額の財政出動は控えるべきではないか。
市長 補助金や交付税措置のある地方債などを活用し、後年度の負担を可能な限り軽減する。

その他の質問

・公的書類の性別記載

上赤 農振除外地となった畑かん区域の農道や排水路等の農業用施設について維持管理を問う。
市長 日常的な維持管理は受益者をお願いしている。
また、災害復旧や安全対策等での大規模な補修は市で対応している。



農振除外地となった畑かん区域

西 新型コロナウイルスやさつまいも基腐病、お茶価格の低迷等により市税の減収が見込まれるが、本市の財政見通しを問う。
市長 今後は税収が減少し、人口減少により普通交付税も減少する見込みで、本年度も財政調整基金の繰入れが10億円を超えており、財政見通しについては厳しいものがある。
西 南薩広域ごみ処理施設が4市で257億円、新庁舎建設で40億円、他に川辺分遣所建設費や太陽光発電施設建設など今後



LGBT

課題解決に向けた取組は



市長／市民への啓発活動が優先



内園 知恵子 議員

内園 パートナーシップ制度の導入に向けた取組を問う。

市長 市民への啓発活動を優先し、県内の先進市の導入後の状況も研究しながら、慎重に検討していく必要がある。

内園 当事者の願いに寄り添う立場で、当事者の話を聞く研修会等は考えているのか。

市長 今後検討していく必要があり、当事者の話を聞く形で進めていく考えである。

核兵器禁止条約の批准について

市長／核兵器のない平和な世界の実現を心から願う

内園 核兵器禁止条約批准国が50か国・地域に達し、令和3年1月22日に条約の発効が確定した。広島・長崎の被爆者を

はじめ核兵器のない世界を求める人々にとって歴史的な到達である。平和を発信する南九州市長としての見解を問う。

市長 核兵器及び戦争のない世界を希求することは、全世界の共通の認識である。戦争の悲惨さと平和の尊さを発信する南九州市としても、核兵器のない平和な世界の実現を心から願うものである。

その他の質問

・さつまいも基腐病対策
・街路灯や側溝蓋板の整備

LGBTとは？

- L Lesbian (レズビアン)**
心の性が女性で恋愛対象も女性
- G Gay (ゲイ)**
心の性が男性で恋愛対象も男性
- B Bisexual (バイセクシャル)**
両性愛者
- T Transgender (トランスジェンダー)**
「身体の性」は男性でも「心の性」は女性というように「身体の性」と「心の性」が一致しないため「身体の性」に違和感を持つ人。
「心の性」に沿って生きたいと望む人も多くみられます。

道路・河川の維持管理

緊急修繕・維持管理業務の一括体制構築の考えは



市長／現行の体制が効率的



大倉野 忠浩 議員

大倉野 市内の道路、河川等の維持管理の現状と対応について問う。

市長 本年度はトラクタ1台を購入し、3台体制により市職員で道路法面の伐採、河川等の支障木や側溝に堆積した土砂・枝葉等の除去、道路の軽微な補修作業を行っている。

また、直営で困難な補修等については市内の建設業者へ委託している。

農道の維持管理は、多面的機能支払交付金事業等を活用していただくなど、



法面が崩れた市道



亀裂の入った農道

基本的には受益者にお願している。

大倉野 道路、河川等の公的な維持管理責任を果たし、市民の困りごとに即座に対応することは、来る

べき少子高齢化時代の課題を解決し、市民にも支持されると考える。

課の縦割りを無くし、即座に対応する組織を新設する考えはないか。

市長 建設課の管理すべき施設の維持管理業務については、現行の体制が効率的であると考えている。今後も各所管で迅速に対応し、市民の負託に応えるべく、維持管理を行っていく。

市の情報発信

現状と今後の対策を問う



市長／適時・的確な情報発信に努める



吉永 賢三 議員

吉永 市の行政・防災情報は、防災無線や市のホームページ等で情報発信を行っているが、市民から聞こえにくい、分かりにくい等の声を聞く。

現状と今後の対策を問う。

市長 市の情報発信は、情報の内容やタイミング、ポリューム等によって、市民への個別通知、自治会回覧、自治会放送、市広報紙、防災無線、ホームページ、MBCデータ放送、電光掲示板等の方法や媒体を活用している。

ホームページについては、令和2年4月に職員で組織するホームページ利活用推進委員会を設置し、デザイン、機能性等を調査研究し、充実に向けた取組みを強化している。

吉永 県や県内市町村では、メールや音声ガイダンス、ライン、フェイスブックなどSNSも活用して情報発信を行っている。本市も調査研究し、取り組む考えはないか。

市長 観光や特産品等については、フェイスブックなどSNSを活用しているが、課によって情報発



県政かわら版のSNS活用

信の方法が異なっている。今後は、市民等が分かりやすい、適時・的確な市の情報発信に努めていく。

その他の質問

・ヤンバルトサカヤスデ対策
・観光振興に係る支援策

漁業・漁村

活性化のための取組みは



市長／水産資源の増殖や漁港の機能保全事業を実施



浜田 茂久 議員

浜田 漁業の現状と補助金の利用状況を問う。

市長 本市の漁業従事者数は50人弱、登録漁船数は37隻である。

今年度から開始した漁業新規就業者支援、漁船購入支援事業補助金の交付実績は無い。

浜田 漁業・漁村の活性化のための取組みを問う。

市長 本市の漁業は縮小の一途をたどっている。活性化を図る上で収入の上がる漁業実現のため、水産資源の増殖や漁港の機能保全事業などの施策を

投じており、今後も県や漁業組合と連携し、水産業の活性化を図っていく。

浜田 漁業水域での安全操業という観点での領

土・領海問題に対する基本的見解を問う。

市長 本市の漁業形態は地元で操業する瀬もの刺網漁といった沿岸漁業が主体となっており、排他的経済水域をまたがる航行は現在無いものの、領土・領海問題については国の指針や動向を確認した上で見守る必要があると考える。



漁業の活性化を！！

議会全員協議会

◇行政当局より議会へ説明のあった案件◇

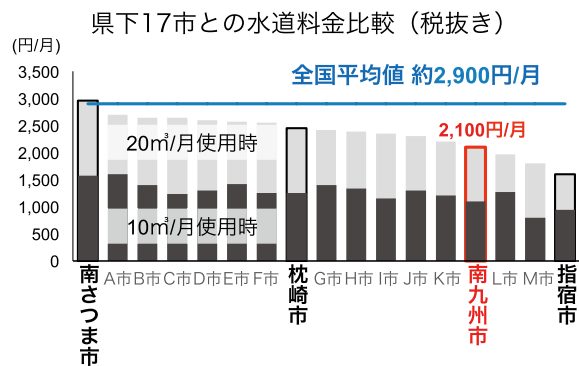
水道料・下水道料金の見直し

令和4年4月から料金改定を検討

ライフラインである水道・下水道の恒久的な事業継続のため、経営基盤の安定強化が急務であり、料金の改定を行い事業に必要な資金の確保に取り組む。

【要因】

- ・水道料、下水道料が人口減少により年々減少。
- ・施設の老朽化に伴う更新費用の増加。
- ・水道管の更新に必要な経費が、物価上昇や耐震性の向上に伴い増加。



〈県水道統計調査（令和2年3月末現在）〉

新庁舎の建設について

新庁舎建設2か年度前倒し

新庁舎建設の建設財源として、令和4年度までの発行期間である合併推進債について、再延長を国などに要望してきたが、国（総務省）は再延長しない方針であるとの見解が示されたため、令和4年度までに実施設計委託の発注を行う必要があり、これまで想定してきた移転案より2か年度前倒したいとの検討案が示された。

合併推進債とは？

対象事業費の90%の額の借入れが可能で、借入額の元金と利子の40%が交付税措置される。

※建設費用を40億円と想定した場合の交付税措置額

40億円×90%×40%=14億4千万円

新庁舎建設に関する調査特別委員会を設置

市議会は、令和2年12月議会において特別委員会を設置し、建設に係るスケジュールや財政負担、支所の住民サービスなどの説明を求めている。

黒木山太陽光発電所設置について

【設置目的】

- ・市遊休地の活用
- ・二酸化炭素排出抑制
- ・公共施設への電力供給（地産地消型）
- ・蓄電池を設置し、停電時に避難施設への電力供給
- ・余剰電力は民間事業者へ売電

【事業の概要】

場 所 黒木山（知覧町）
事業費 7億6千万円
国庫補助金 事業費の2/3
供給開始 令和4年



さつまいも基腐病

国に基腐病対策の要望を

市長／農薬等の早期開発を要望する



竹迫 毅 議員

携して国に要望する考えはないか。
市長 今後とも要望していく。
ヤンバルトサカヤステ葉剤散布作業に支援を市長／散布機を購入し、無料貸し出しを行う



貸し出している薬剤散布機

竹迫 高齢化等のため、ミリペーダの散布作業が困難な自治会に対して、作業委託経費等の支援をする考えはないか。
市長 生息面積に比例し、対策費も増加しており、新たな助成は難しい。
竹迫 市が散布機を購入し、無料で貸出しにより対応すれば、財政負担の軽減にもなるのではないか。
市長 額支所では、貸出しを行っている。新たに購入し、知覧、川辺支所で貸出しを行っている。

次の議会は2月16日（火）開会予定

3月定例会

2月16日	本会議（開会）	施政方針、当初予算上程、補正予算等質疑・委員会付託
22日	常任委員会	補正予算等審査
3月2日	本会議	補正予算等採決、当初予算等質疑・委員会付託、一般質問
3日	本会議	一般質問
4日	本会議	一般質問
5日	常任委員会	当初予算等審査
8日	常任委員会	当初予算等審査
9日	常任委員会	当初予算等審査
25日	本会議（閉会）	当初予算等採決

◆議会中継◆ ライブ中継は市ホームページまたは各支所ロビーでご覧いただけます。録画中継は、議会当日の3日後くらいから配信となります。